

激動ノ時代ヲ

斬リサク。

【特集】

長州藩 幕末維新 資料



平成22年
6月1日「火」～6日「日」
第5回 中国四国地区
アーカイブズウィーク

山口県文書館

アーカイブズ展示
「長州藩幕末維新資料」の
出品資料から

幕末 維新时期 の 古写真

今回のアーカイブズ展示「長州藩幕末維新資料」の展示資料の中から、幕末維新时期に撮影された古写真を紹介します。特に、3点のガラス湿板写真（野村靖写真、井筒屋栄助ほか写真、健武隊士写真）は、オリジナル原盤として貴重で、その鮮明な画像には、目を見張るものがあります。

※会期中、一部展示替えを行います。



▲ 野村靖写真

ガラス湿板 1枚 10.3×7.8 日野家文書130

野村靖(1842~1909)は萩出身。父は長州藩中間入江嘉伝次。のち、野村家を継いだ。通称は和作、のち、靖と改めた。入江九一は実兄。松下村塾に入門し、尊攘運動に奔走。維新後は、岩倉使節団の一員として欧米を視察。神奈川県令、駐仏公使、枢密顧問官、内務大臣、通信大臣など要職を歴任した。



▲ 健武隊士写真

ガラス湿板 桐箱入 1枚 10.2×7.6 日野家文書131

健武隊は、長州諸隊のひとつ。明治元年(1868)12月、膺懲隊と第二奇兵隊が合併して編制された。納箱の裏に「日野宗春、赤川頼助、吉田寅二、山田鶴三、飯田式部、外一人不知、右健武隊中ノ人」と記されている。左奥の人物が長州藩医日野宗春(1827~1909)。赤川頼助(敬三)は膺懲隊総督、健武隊副督。



▲ 井筒屋栄助ほか写真

ガラス湿板 桐箱入 1枚 9.5×12.0 日野家文書132

納箱の蓋裏に「(前列右から)高嶋屋作二郎、井筒屋栄助、(後列右から)大庭、熊野、高橋、富田杏播州人」と記され、「京都誓願寺内北門日登見」の朱印がある。

▶ 周布政之助写真

1枚 26.9×20.9 吉富家文書154

周布政之助(1823~1864)は、長州藩大組士。のちに麻田公輔と改名。村田清風の薫陶を受けて藩政改革に取り組み、航海遠略策による開国策、そして尊王攘夷への藩論確定など、激動の時局に対応した。写真は、文久2年(1862)京都で撮影したものという(『周布政之助伝』上巻)。



▲ 青木研蔵写真

鶏卵紙 1枚 8.7×5.5 日野家文書128

青木研蔵(1815~1870)は、周防国大島郡和田村(現周防大島町)出身。父は、医師青木玄棟。医師青木周彌は実兄。長崎でシーボルトに師事し、さらに日田の広瀬淡窓に儒学、江戸で蘭方医宇田川玄真、伊東玄朴に医学を学んだ。長崎から痘苗を持ち帰り、藩内で初めて種痘を実施した。好生堂教諭を務め、明治2年(1869)大典医となった。



▲ 岩倉使節団写真

1枚 20.5×27.0 毛利家文庫81写真史料97

岩倉使節団は、明治4年(1871)11月~同6年(1873)9月、不平等条約改正の交渉と、欧米各国の制度・文化などの調査を目的として、欧米に派遣された。一行は、岩倉具視を特命全權大使とし、随行や留学生など総勢約100名に及んだ。条約改正の具体的な成果は得られなかったが、欧米の先進文化を視察したことは大きな収穫であった。

写真左から、木戸孝允(副使、参議)、山口尚芳(副使、外務少輔)、岩倉具視、伊藤博文(副使、工部大輔)、大久保利通(副使、大蔵卿)。明治4年(1871)12月、サンフランシスコで撮影。

「アーカイブズ展示」

長州藩幕末維新資料

館蔵の長州藩幕末維新資料を展示します。

6月1日「火」～6日「日」 9:00～17:00 会場／文書館閲覧室

「ギャラリートーク」

専門研究員が資料をひとつひとつ取り出しながら解説を行う、新しいタイプのギャラリートークです。

6月5日「土」 10:30、16:00

6月6日「日」 10:30、13:30、15:00

会場／文書館閲覧室

各定員30名(当日受付・先着順)

「歴史探究講座」

坂本龍馬と下関

下関市立長府博物館学芸員 古城 春樹

山口県文書館所蔵幕末維新資料について

山口県文書館専門研究員 山田 稔

6月5日「土」 13:30～15:30 会場／県立山口図書館レクチャールーム

定員250名(事前申込みが必要・先着順)

※受講希望者は、往復ハガキ・FAX・メールもしくは電話で文書館宛てにお申し込みください。①住所②お名前③電話番号が必要です。

申込み〆切 平成22年5月28日(金)必着

「文書館書庫見学ツアー」

普段ご覧いただけない書庫内を公開します。大量の文書群に感動間違いなし!

6月1日「火」～3日「木」 11:00、13:30

6月4日「金」 11:00、13:00

6月5日「土」 9:30、11:30

6月6日「日」 9:30、11:30、14:30、16:00

各定員10名(当日受付・先着順)

「文書館を使ってみよう!」

文書の取り扱い方や文書館の利用方法をガイドします。

6月1日「火」 15:00～16:30

会場／県立山口図書館第1研修室・文書館閲覧室

定員30名(当日受付・先着順)

「アーカイブズ歴史小話」

当館専門研究員が、アーカイブズについての「ちょっといい話」を、リレー形式で紹介します。

6月4日「金」 14:00～16:00 会場／県立山口図書館第2研修室

定員30名(当日受付・先着順)

【特集】

長州藩 幕末維新 資料

参加
無料

平成22年
6月1日「火」～6日「日」

第5回 中国四国地区
アーカイブズウィーク

アーカイブズウィークとは、
「公文書館法」の施行(昭和63年6月1日)を記念し、
文書館の業務に対する理解を広め、
アーカイブズ(記録資料)の保存・活用を
促進するPR事業です。
期間中、中国四国地区の文書館施設で
様々な行事を行います。

【後援】

全国歴史資料保存利用機関連絡協議会
山口県地方史学会
山口県文化財愛護協会

山口県文書館

〒753-0083 山口市後河原150-1
TEL083-924-2116 FAX083-924-2117
<http://ymonjo.ysn21.jp/>
e-mail : a50703@pref.yamaguchi.lg.jp



ウィークの期間中、閲覧業務は通常どおり行います
(但し6月5日(土)、6月6日(日)を除く)。